

新しい公共支援事業の成果等報告  
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

## 1. 成果等報告

モデル事業名	新小岩北地区輪中まちづくり事業
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般枠 <input type="checkbox"/> NPO支援重点化枠 <input type="checkbox"/> 震災支援枠 (該当するものにチェック)
事業実施主体名	葛飾区新小岩北地区ゼロメートル市街地協議会
実施期間	平成 23 年 9 月 28 日～平成 25 年 3 月 31 日
支援額 (注釈参照)	総額 985 万円
マルチステークホルダー(会議体)の取組状況	(NPO)ア!安全・快適街づくりは事務局として全事業の統括・推進を図り、葛飾区は地域防災計画との調整と地区街づくり計画との調整に当たり、新小岩北地区連合町会は「近隣関係継続計画」の策定と、被災地との交流・支援を行い、広域ゼロメートル市街地研究会は近隣関係継続計画用ツールの開発と継続計画作成の支援、被災地との交流支援を行い、(NPO)日本都市計画家協会は専門家派遣による支援と被災地との交流支援を行った。
事業概要	大規模水害が発生しても住民の命が守られるモデルとなるコミュニティづくりの推進を目的に、新小岩北地区に河川に囲まれた「輪中」を単位とした安全・安心まちづくりの仕組みを構築するべく、「近隣関係継続計画」を検討し、その基盤となるツールの開発と地域の様々な担い手が協働して取り組む組織「輪中会議」を立ち上げた。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 計画の具体的実施案策定のためのファシリテーター会議の開催。</li> <li>2. 「地域の安心・安全プログラムの作成」：広域ゼロメートル市街地研究会並びに(NPO)日本都市計画家協会が中心となって策定</li> <li>3. 「近隣関係継続計画」を支えるツールの開発：基本コンセプトを関係者で取り決めた上で東京大学生産技術研究所に委託</li> <li>4. 上記ツールを活用したワークショップの実施：町会、学校関係者(生徒、PTA)を対象としたワークショップの実施(準備と取りまとめ作業を【財】都市防災研究所に委託)</li> <li>5. 南三陸町との交流と支援活動の実施</li> <li>6. 「大規模災害に備えて、街を、暮らしを、みんなでどう守るか」と題するシンポジウムを24年3月、25年3月の2回にわたって開催。25年のシンポジウムでは南三陸町から関係者を招いて被災経験を共有</li> <li>7. 地域の様々な担い手が協働して取り組む組織「輪中会議」の立ち上げ</li> </ol>

得られた成果 及び自己評価	<p>河川に囲まれたゼロメートル地域に住む人達は、破堤すれば全員が命の危険にさらされるので運命共同体である。緊急時の一時避難は、全住民が対象であり、人数が多く、多様であり、緊急性があるので行政に頼ることはできない。「地域のことは地域で決めて地域で実行する」と言う「新しい公共」の出番であり、多くの住民が参加する組織でなければならない。それを実現する輪中会議は計画通り実現した。行政に頼らず住民主体でその会議を運営していることは望外の成果。それを補完する出前講座の手法や水害の危険を 3D 感覚で体験できる i-pad の開発などが他地域のモデルとなる事までは想定していなかった。これらの活動をテレビや新聞で情報を得た NHK の大越キャスターがシンポジウムに自主的に出演してコーディネータを果たしたことは我々の情報発信の成果である。今までも、協議体の 5 団体で活動してきたが、この助成でその絆が一層強くなった。また、輪中会議の開催で、生徒・先生・PTA・民生・福祉など新たなグループが仲間になった事は望外の成果である。</p>
評価ラ ンク	<input checked="" type="checkbox"/> S : 特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A : 優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B : 一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C : 限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D : 成果が得られなかった (該当する評価にレを付けてください。)

(注) 当該支援額により取得し、又は効用の増加した価格が 50 万円以上の機械及び器具等がある場合、別葉にて、機械等の名称、価格、管理者及び耐用年数等を明記すること。

## 2. 添付書類

- (1) 事業の実施内容及び実績に関する報告書
- (2) 自己評価シート

以上